

活用方針・導入/活用までのステップ



VLP取組概要



■ VLP活用のねらい

- 適応指導教室に通級することが心理的に困難な児童・生徒に対して、仮想空間において支援員や他の児童・生徒との交流や相談、学習活動を行うことで、社会との繋がりを持たせる。

■ 対象生徒・児童

- 小学校モデル校6校、中学校全校
- 現在学校に登校していない児童・生徒に対して、学校側が本支援を必要としていると判断した家庭に対して個別に案内を行う（適応指導教室、特別支援学級、特別支援教室に在籍・通級してる者を除く）

■ 運営時間

- 月・水・金曜日：9時30分～11時30分
- 火・木曜日：13時30分～15時30分

■ 活用方法

- 板橋区の会計年度任用職員(フレンド心理支援員)が運営時間に常駐しており、児童・生徒への支援を行う。
- 時間割を定めて、曜日毎に異なるプログラムを実施。
- 独自のイベントの実施したり、JMCのイベント参加を促したりしている(イベントには会計年度任用職員も同伴)。



VLPの導入/活用までのステップ

① 令和7年5月：「校長会にて周知」

(対象者) 令和6年度に適応指導教室に通級登録したが、一度も通級しなかった、または一定期間しか通級していない児童・生徒で、現在不登校状態にある児童・生徒

② 令和7年6月：「対象者へ周知」「VLP開始」

※ 1週間の体験期間を経たのち本始動

③ 令和7年9月：「対象者拡大」

(追加対象者) 令和7年4月から7月末までに適応指導教室に通級面談したものの、通級登録がなされず、現在不登校状態にある児童・生徒

③ 令和7年12月：「対象者拡大」

「教員向け動画制作・体験会実施」

(追加対象者) 小学校モデル6校、中学校全校において、現在不登校状態にあり、本支援を必要としている児童・生徒

活動・取組み内容

活動・取組み内容

【導入前】

- 仮想空間支援を行う業者の選定、他区調査
- 対象者範囲の選定
- 運営場所・運営端末の検討
- 運営職員(会計年度任用職員)導入の検討(人数、資格・経験等)
- 会計年度任用職員の募集・採用
- 会計年度任用職員の設置に係る要綱作成

【導入初期】

- 運営時間・運営内容の検討
- VLP学校向け周知文、保護者向け案内文作成
- VLPアカウント申請フォーム(LoGoフォーム)の作成
- VLP操作練習
- VLPルーム内の掲示物作成

【運用期】

- 支援内容の拡充(イベントの実施、ゲームの拡充)
- VLPルーム内の掲示物の拡充
- 対象者範囲の拡大
- 教員向けVLP紹介動画の製作、教員向けVLP体験会の実施



バーチャルフレンドパーク
たいけんしゅうかん
体験週間

【期間】 6月23日(月)～6月27日(金)

【時間】
午前 10時～11時
午後 13時30分～14時30分

【内容】
操作に慣れたり、遊んだりしてみよう!

分からないことが
なんでも聞いてね

バーチャルフレンドパーク
時間割

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9:30-10:00	フリータイム		フリータイム		フリータイム
10:00-11:00	使い方レクチャー	閉室	ゲーム	閉室	みんなで作本部活動
11:00-11:30	フリータイム		フリータイム		フリータイム
13:30-14:00		フリータイム		フリータイム	
14:00-15:00	閉室	みんなで作本部活動	閉室	オンライン部活	閉室
15:00-15:30		フリータイム		フリータイム	

【プログラム】への参加は自由です。
フリータイムにはお話、ゲーム、デキタスなど自由に活動できます。

成果/好影響・次年度以降の方針・利用者の声

成果/好影響

- ✓ 生活習慣の改善
普段は遅くまで寝ている児童・生徒がVLPの開始に間に合うよう起床するようになった
- ✓ コミュニケーションの増加
支援員からの呼びかけに反応するだけだったのが自発的に発言するようになった
対大人との会話だけだったのが、対子どもとの会話をするようになった
- ✓ 対面支援への意向
VLPを利用している児童・生徒が対面支援をしている実際の居場所の利用を併用するようになった

次年度以降の方針

- ✓ 対象者範囲の拡大
小学校・中学校全校へ拡大
- ✓ 運営時間・運営内容の見直し
利用者数や利用学年の状況に応じて、運営時間の延長
学習専用時間の設定

利用者の声



- ・午前中にVLPがある日はとくに早めに起きるようにして生活習慣がよくなった
- ・最初は怖かったけど今は楽しい
- ・すごくあつという間に終わって楽しかった
- ・いつも楽しい。めっちゃ楽しかった
- ・（ゲームをしているときに＜最近楽しいことは？＞と聞くと）「バーチャルフレンドパーク」「今」



- ・当初に比べて自発的なチャットが増えた
- ・子ども同士のやり取りが増え、ゲームや漫画の話を楽しそうにしている
- ・誰かが困っていると助けようとフォローをしたり、反応がないとゲームに誘ったりしてお互いを意識して過ごしている
- ・人数が増えると話題が複数になるため、一つのオンラインチャットだと話題が混ざるのでグループチャットができると良いと思う

● 板橋区

オンライン部活・ゲーム

時間割でオンライン部活やゲームの時間を設定しています



プログラミング部

オンラインプログラミングツール「#みんなのプログラミング」を使ってプログラミングに挑戦してみよう

バーチャル

Illustration of two anime-style characters sitting at a desk with a laptop and books.



まんがアニメ部

好きなアニメやマンガについて語り合います!

待って参

Illustration of two anime-style characters running in a field, with a speech bubble and a smartphone icon.



おえかきラッ

指定されたお題に関する絵にたくさん描こう!

(例) くだもの → バナナ、りんごなど

Illustration of two anime-style characters drawing at a desk. Below them is a whiteboard with drawings of an apple, a banana, a cake, and a drink.



ぶかつぼしゅうちゅう 部活募集中

「こんな部活がしたい」、「こんな部活できるの?」などのアイデアがある人は各役員に教えてね!

Illustration of a person sitting on the ground, surrounded by various icons representing different clubs like sports, music, and art.



だれがだれでしょうゲーム

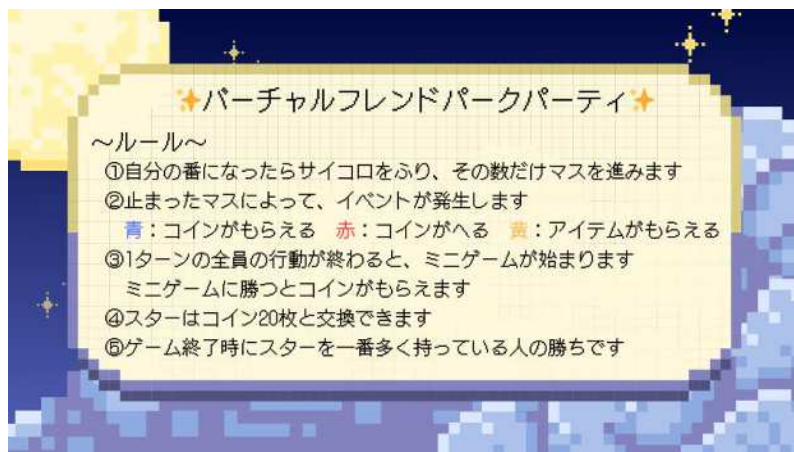
開始

Illustration of a smartphone displaying a game character, a smiley face, and other colorful elements.

● 板橋区

すごろくイベント

1 2 月にあおぞらルームにてすごろくイベントを実施しました



● 板橋区

教員向けVLP紹介動画

教員向けにVLP紹介動画を作成しました

